



放課後等ディサービス

にじのもり

支援プログラム

法人理念

忘己利他～己を忘れて他を利する～

支援方針:

輝く未来は、みんなが主役

未来に向かう若木の成長をサポート

開所: 月～土

営業時間 8～19時

※延長時間: 8時～9時、17時～19時

送迎有り: 七飯町・北斗市・函館市

主な行事: プチBBQ、夏祭り、夏のお楽しみ会、秋の遠足
文化祭、ハロウィーン、焼き芋会、クリスマス会
新年お楽しみ会、節分、卒業お祝い会、社会見学

職員の質の向上: 内部研修、外部研修

作成日 令和6年9月30日



3つの療育の柱

SST

ソーシャルスキル
トレーニング

対人関係などのスキルを身につけることによって、学校や社会生活を円滑に営んでいけるように支援します。



LST

ライフスキル
トレーニング

対人関係のみならず、健康管理等の日々の生活について、自身の思考や状況を認識し、自身にとってのより良い選択ができるように支援します。



JST

ジョブリレイトィッド
スキル トレーニング

仕事・職場をより意識し、ストレングス視点を活用し技能に繋がるトレーニングを行うと共に、職場を想定した対人スキルコミュニケーションを学びます。



にじのもり支援プログラム

インクルージョンを意識した後方支援、関係機関との連携や家族支援、地域支援を積極的に行い、全ての子ども達の生涯にわたるウェルビーイング向上を図っていきます。



家族支援

- ・ 情報共有

(送迎時対面、連絡ノート)

- ・ 個人懇談 (年2回)
- ・ 相談 (必要に応じて)

地域支援

- 支援ミーティング
- 自立支援協議会
- など

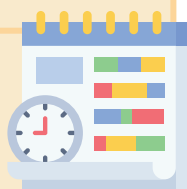
移行支援

- ・ 学校との連携
- ・ 多機能型事業所 (同法人) での見学・実習

作成日 令和6年9月30日

健康
・
生活

排泄支援、私物管理など身の回りのことから、役割活動や畑育・クッキングを通じて、基本的な生活スキルの向上を図ります。また個々（年齢、性別、場面等）に応じて構造化をし、安心して過ごせるよう環境を整えます。ニーズに応じて連携施設での就労体験も行います。

運動
・
感覚

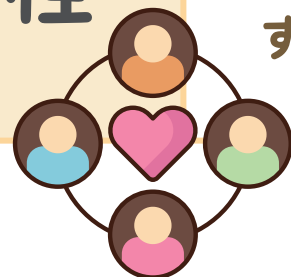
モルック等の軽スポーツやレクリエーション、体操やダンスを行い、楽しんで体を動かす機会を提供します。必要に応じてパーテーションや個室、イヤーマフの使用等で感覚特性への配慮も行います。

認知
・
行動

言語・コミュニケーション

個々に合わせて1日の流れを可視化（全体スケジュール、個別スケジュール）し、見通しを持って穏やかに生活が出来るよう支援します。課題の時間に大小や色のマッチング、数の概念に繋がるものを設定し、認知機能の向上を図ります。また、小集団活動では認知の偏りに配慮したルール作りをしていきます。

コミュニケーションカードやジェスチャー等のツールも活用し、円滑なコミュニケーションが取れるよう、支援していきます。終わりの会で、1日の中で頑張ったことを発表する機会を提供します。

人間関係
・
社会性

集団活動（畑、遊び等）の中で、共同することの楽しさを学び、充実した生活が出来るよう支援していきます。SSTを活用し、自己理解と他者理解の向上を図ります。また、様々な役割活動を行い社会活動への支援も行います。